



広報 のぼりべつ

『毎月十日は防火の日』火元にはなりたくないね おかあさん

衛生センター完成 —し尿処理場—

12月号
No.74

第六回臨時議会は十一月十二日
行われ、報告三件、議案三件、

登別消防庁舎新築

議 云だより

衛生センター完成

(し尿処理場)

発展する将来の人口の伸びなどを考慮し、町内から排出される屎の全部を衛生的に完全処理する

ため、昭和三十九年八月着工し、総工費七、五四五万円をかけ、四十年十月才に完成しました。

この処理場は、五万人の処理能力があります。

町では、運転に先立ち十一月八日修了式が行われ、紅白のテープに岩倉町長がハサミを入れたあと、関係者が玉ぐしを捧げて無事完成を祝いました。



協議案一件を審議し、昭和三十九年度の各会計決算の認定を総務委員会に附託したほか、いすれも原稿とおり承認、可決しました。その概要是次のとおりです。

◎昭和三十九年度各会計決算の認定について

総務委員会に附託となつた各会計の決算総額は

○一般会計

歳入	歳出
五、七、八一三万円	五六、三一四万円
差引額	一、四八八万円

○特別会計

歳入	歳出
二、九八五万円	三、二〇二万円
△二一六万円	(翌年度繰上充用)
差引額	

○国保会計

歳入	歳出
五、七五九万円	五、七三六万円
△二三万円	
差引額	

○上水道会計

歳入	歳出
一四、〇四九万円	一四、〇三三万円
△一六万円	
差引額	

○観光会計

歳入	歳出
一四、〇三三万円	一四、〇三三万円
△一六万円	
差引額	

となつております。

◎災害復旧工事

九月十日、十一日に発生した台風二十三号による災害復旧工事費(土木及農林灾害)は、総額六、九二九万円となりましたが、国の補助金が決定次第緊急に復旧工事にかかることになりました。

◎登別消防庁舎新築計画

町では、今年度登別町に総合消防庁舎を建設する計画でしたが、町財源の都合により本年度は消防庁舎(支所の改修、消防車庫及び事務所)を新築し、会議室、その他については、四十一年度以降に新築する予定であります。

消防本部より

「火事と救急は一刻も

早く一一九番へー

電話の自動化により、消防署と

鷲別分団本部の火事と救急専用電

話は、一一九番となりました。

幌別、鷲別区内の一ー九番は、火

事と救急専用の電話ですので、一

般業務には絶対に使用しないで下

さい。もし使われますと緊急通報

を受けられませんので、対話をする

ことなく切らせていただきます。

又、火災の際は電話が殺到して

消防業務に大変支障をきたします

ので、皆様のご協力をお願い申し

ます。

社会係より

戦没者の遺族の方に

特別弔慰金

終戦より数えて今年で、二十周

年目に当ります。

国では、新たに遺族の方々に対

して特別弔慰金を支給することに

なりました。

支給される方

昭和四十年四月一日以前に遺族

援護法等により五万円又は、三万

円（国債）の弔慰金をうけた戦没

者の遺族で、同日に於て公務扶助

料や遺族年金等うけていない遺族

たとえは

①昭和四十年四月一日以前に於て

国からの年金、給付金等を受けて

○低料（4円）年賀はがきで差し

郵便局より

年末の郵便は早めに

年賀状は二十一日までに

年賀郵便の取扱い期間が目前に

せまりました。

当局では毎年増加の一途をしめ

る経済の不況、物価の高騰等悪

条件を乗り越え町税の収入を完

全に確保することはなかなか容

易なことではありませんが、行

政を賄う町税の重要性に思いを

致し、この納入確保に最大の努

力ををしている処であります。

現今、社会全般に浸透してい

ては、町民の皆様の大変の協

力をおこなっていただき、ご厚礼申しあげ

電話番号が変わりました

○幌別市外局番 (014382)

登別町役場	2,111
々木道詰所	2,405
々幌別浄水場	2,474
々中央公民館	2,918
々幌別生活館	2,405
々町営し尿処理場	2,958
々火葬場	2,494
々本町保育所	2,105
々消防本部	2,551
々	2,261
々幌別分団本部	2,968
々来馬分団本部	2,064

○鷲別市外局番 (014387)

鷲別支所	7,711
鷲別保育所	7,254
鷲別分団本部	7,359
々登別市外局番	(014383)

・登別温泉市外局番 (014384)

町税納入の強調月間中

12月1日～12月30日

今年もいよいよ師走となり、何かとあわただしい時期を迎えました。

平素、町税の納入につきましては、町民の皆様の多大のご協

力を、ただき、ご厚礼申しあげ

ます。

現今、社会全般に浸透してい

ては、町民の皆様の大変の協

力を、ただき、ご厚礼申しあげ

ます。

第一回の支給は、昭和四十一年六

月で、以後毎年六月にそれぞれ三

千円ずつ希望される郵便局から支

払われます。

尚詳細については、役場社会係

にお問合せ下さい。

郵便局より

出ことの出来る期間は12月15日～1月12日までです。

郵便物は12月13日ころまでに出

して下さい。早めに出しません

とおくれて元旦にあわない

ことがあります。

ねずみは食中毒の原因となるサ

ねずみを退治し、住みよい家庭を

一地区内いっせいに駆除しよう

ルモネラ菌や、そのほか、恐ろし

いいろいろの害を起こしているもの

い伝染病を運んでいます。また、

ねずみによる害は、農作物をはじめ、建物、商品、家財、森林など

その被害は非常に多額のもの

あります。このため私たちは、ねず

みを根絶して害を受けないように努めなければなりません。

しかし、ねずみの駆除はなかなか

かむずかしく、すこし手をゆるめるとすぐふえて元に戻ってしまいます。

ますので、駆除には非常に根気が

かかります。また、一人だけでは徹

底的な駆除をすることができませ

んから、その地区の人々が力を合

わせて実行なればその成績はあがりません。

以上通りでございます。趣

旨ご了承の上ご協力をお願い申

しあげます。

◆納税は

良い街つくる第一歩

年末最後の追込みとし、納税

組合等の協力を得て、才末納

的に行なう、入の確保を図る。

◎十二月二十一日～三十日

年末最後の追込みとし、納税

組合等の協力を得て、才末納

的に行なう、入の確保を図る。

◆納税は

良い街つくる第一歩

おりますが、なお二層無事にこの

大任を果したいと思いますので皆

様のご協力をよろしくおねがい

します。

△年賀状の差し出しは、12月21日

までに

に駆除しましょう。

ですが、ねずみは隣の家に引越

しをするという結果になります。

ねずみを駆除する方法としては

薬剤を使用することも大事なこと

とです。この両方の方法が完全に

行なわれ、その地区の人々がいつ

せいに駆除を実行さえすれば、大

きな成果をあげることができます。

駆除に使う薬剤もいろいろあり

ますが、使用方法を誤りますと効

果があがらず危険ですので、役場

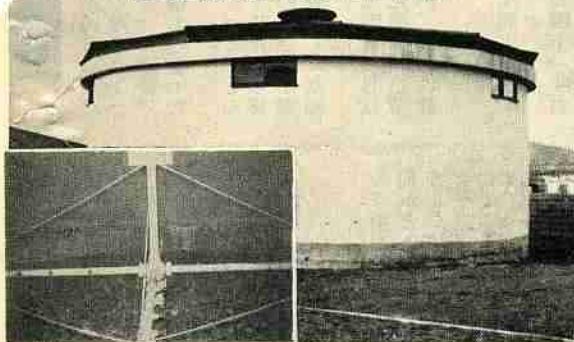
とよく相談をし、有効に、徹底的

機械室



行きます。ここで整流筒より溢れた液は、2時間滞留する間に汚泥を沈殿させ、上澄液は第2き釀調整槽に流入します。ここではき釀水と最終沈殿槽からの返送水に更に10倍にき釀され、散布ろ床に移ります。

高速散布ろ床と内部



●高速散布ろ床……ろ床の直径は10mで、碎石は1.8m積まれ、その下にブロックを並べて、通風並びに排水しやすいようにしてあります。ここでは4本アームの回転式散布機により有機物は、石の表面を伝って流下する間に、石に繁殖する好気性微生物によって分解されます。

●最終沈殿槽……散布ろ床より送られた液は、最終的に汚泥と上澄液に分離、汚泥は最初沈殿槽汚泥と共に

貯溜槽へ、液は1部が第2き釀調整槽に、残りは塩素滅菌槽へ移されます。

●塩素滅菌装置……清澄になった水は薬品混合池に移され、塩素と混ぜ、大腸菌、その他の菌を殺菌の上、全く安全無害なものとして川へ放流します。

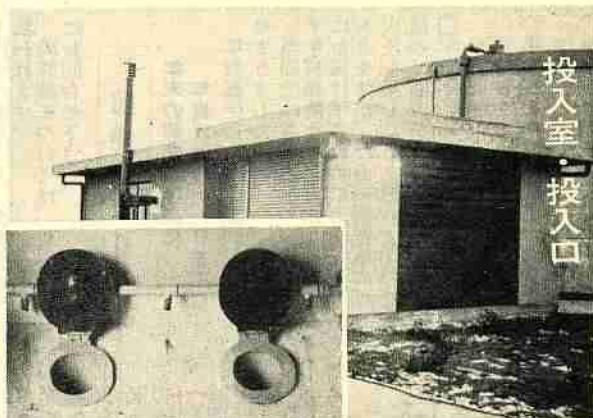
ガスサルダー



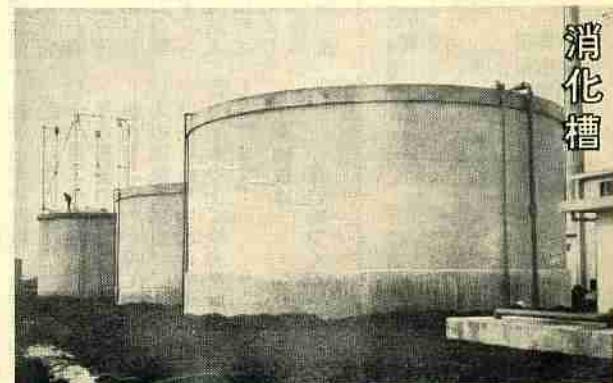
近代的ななし尿処理場

待望のなし尿処理場はこのほど完成しました。
この施設の名称を
“登別衛生センター”
と名づけ約五千平方メートルの敷地内に設けられ町が直接管理運営に当たりますが将来、より能率的なものに充実してゆく計画です。

この施設の処理方法を紹介しましょう。



●投 入 室……バキューム車によって投入口より搬入された生し尿は、砂溜に金属、砂などを沈殿させ、その他の軽い異物は破碎機によって細断されて貯溜槽に入り、ここで種汚泥と攪拌機によって混合され投入ポンプによって消化槽におくられます。又、悪臭はオゾン脱臭器にかかり不快な臭は全くありません。



●消 化 槽……第1、第2消化槽は各々15日分の容量があり鉄筋コンクリート製無柱密閉槽で、軽量ブロックで巻立ててあります。

槽の内径12mで、容量は900m³あります。槽内では30日間35°Cに暖め酸酵分解して比較的清澄な脱り液と消化汚泥に分離します。

各消化槽共、水位、ガス圧力を電気的に示すよう設備してあります。

●第1き釀調整槽……第2消化槽から出た脱り液は、き釀水によって10倍にき釀され、曝気槽に移行し活性汚泥と共に散気盤により拡散された空気で、2時間曝気浄化されて最初沈殿槽に

“協力” “協力” “協力”

歳末たすけあい運動

愛の手で楽しい正月を

ことしもみんなそろって明るい
お正月を迎えるようとに、十二月一日から「才末たすけあい」
運動ははじまりました。
この運動は、働き手がない、病
気で困る、働いても家族が多くて
生活が楽でないなどといふ低所得
の家族などに、みんなで善意による愛の手をさしのべようとするもの
です。
寒い冬を迎えて生活苦にあえぐ
お氣の毒な方々を、少しでもおたの
すけするため、みなさまのご支援
をいただこうと「募金袋」を各家庭
にお届けしました。
このたすけあい運動による募金
額は充分で結構です。十二月二十一

日までに、町内会長さん又は、役場住民課か最寄りの支所で受付けています。又、今年も次により才末した下さい。あいの一つとして中古衣料品の廻出運動を行うことになりました。

ご家庭の中で子供さんの衣類が小さくなつたが、まだ十分着用で生きる品々があることと思ひます。これらの品をどうぞ廻出して下さるよう皆様の温い善意を切にお願いいたします。

尚、今年は富士鉄道宅地区をこの運動のモデル地区に指定の上、抛出運動を行いますが、各地区においても個々の立場で、ご協力を

お願いします。

は、12月10日午前9時より午後3時まで、社宅児童集会所で取扱いします。（この日都合の悪い方は、お手数でも社協事務局（富士銀行守山地区）に入れてよしづて下さい。）

昭和四十年度年末融資実施中

この年末金融は遊興娛樂事業者を除く中小企業者及び中小企業協同組合であれば融資を受けられますが、その範囲内に取扱い金融機関に申込んで下さい。

口 資 金 使 途	運 賃 金
ハ、融資期間	六ヶ月以内
ニ、融資利率	各金融機関の利
ホ、担保率	五十万円以内の
信 用 保 証	場合は保証人のみにより 取扱うことができる。

九日	札内地区一時三十分～二時
十日	幌別米馬地区一時半～三時（体育馆）
十一日	鉢山地区一時三十分～二時（体育馆）
十二日	社宅地区二時～三時（診療所）
十三日	登別地区二時～三時（保育所）

（年内業務は十二月三十日迄）
尚、申込み受付及び業務開始は
一月四日から平常通り行ないま
すので早めにお申込み下さい。

三十一日から一月三日まで
休み

取扱い金融機関
拓殖銀行・北海道銀行・北洋銀行
互銀行・北海道相互銀行・室蘭銀行
信用金庫・室蘭商工信用組合
富士銀行

保証料	時	料金
三十万円以下	時三十分～二時	札内地区一時三十分钟
五十万円以下	時（狩野医院）	日步二厘五毛
五十万円以上	十四日（温泉地区二時～三時（温泉名所）	日步三厘五毛
その他	カカルス地区二時三十分	日步四厘五毛

道時著推進委員会では、一般から
“私の生活觀”と題して、道民各
層の生活に対する考え方を募集して
おります。

一覽表(年令職業)を付す
と。
3 應募先 札幌市北三条西六丁目
北海道總務部地方課内
4 切期日 昭和四十年十二月三

一、種別 冬物中古衣料販（清潔
ですぐ着用できるもの）
二、期間 11月20日～12月10日
三、取扱場所 ①役場住民課社会

学童休育所開所



